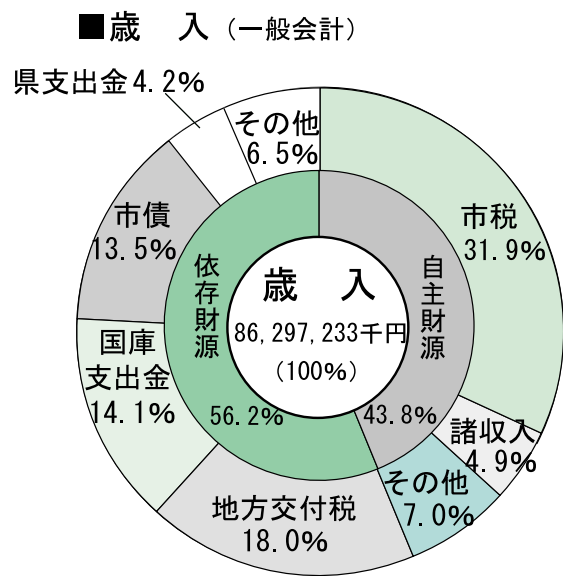


新しい百年に向けて
基盤づくり

平成16年度 当初予算

一般会計は 862億9,723万円

3月定例議会で可決された16年度当初予算は、総額2,065億1,740万円です。市の仕事の中心となる一般会計が862億9,723万円、国民健康保険などの特別会計が858億1,275万円、水道や交通などの企業会計が344億742万円です。



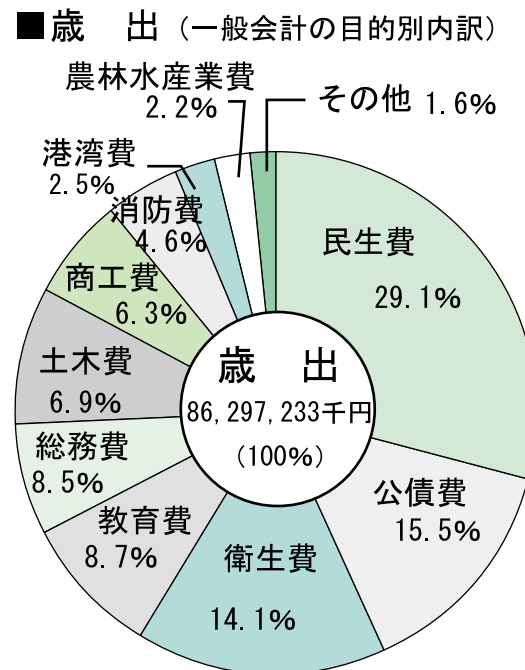
本市の台所事情は？

市役所に入る収入のことを、「歳入」と呼んでいます。この歳入の主なものは、市民の皆さんからの税金や国からの地方交付税などです。

不況の影響で、市税は年々減少しています。本年度は、未納分が一括して納入される予定で、昨年度に比べ約20億円増えていますが、厳しさは変わりません。

地方交付税も、三位一体の改革に伴う減額が見込まれることなどから、約10億円減りそうです。

歳入が減れば、使えるお金、つまり歳出も減らさなければなりません。新しい事業も始めなければならず、市民サービスも低下させてはなりません。



やり繰りの方法

そこで、これまで各部局がすべての事務事業の予算を要求し、財政部門が1件ずつ査定を行う方式から「財源配分型予算編成方式」に変えました。この新しい方式は、各部局があらかじめ配分された財源の範囲内で事業を組み立てるといふものです。一般財源(注)から配分された予算枠は、前年度の約95%です。この際、行政評価の結果を、事業組み立てのための基礎資料としました。

注・・・市税、地方交付税など使い方が特定されないで、どのような経費にも使用することができる財源

重点的に予算配分した重要施策

子育て環境の充実 健康に暮らせる社会の構築
教育の再生 観光を中心とした産業活性化
安全・安心して暮らせる社会の構築 自然と共生できる社会の構築 市民協働の基盤づくり
説明責任を果たす市政の確立

グラフ中の計数は、それぞれ四捨五入しているため、計とは一致しない場合があります。

主な事業

市民協働推進検討委員会運営事業(260万円)
市民協働の理念、原則、推進策などを検討する委員会の設置・運営
観光客誘致促進事業(1億8,200万円)
今まで行政が実施していた観光客・コンベンション誘致を民間主導で行う。
西海国立公園指定50周年記念事業(3,000万円)
平成17年3月に指定50周年を迎えることを記念した各種イベント(本格実施は17年度)
コミュニティルーム整備事業(700万円)
小学校2校に、学校と地域の交流・連携を図る施設を整備
魅力ある商店街創出支援事業(1,150万円)
商店街の活性化のための総合的な支援(商店街防犯カメラ設置への補助など)
はしご付き消防ポンプ自動車整備(1億7,500万円)
西消防署に、はしご付き消防ポンプ自動車(30m級水路管付)を配備
農林水産業基本計画策定事業(500万円)
市の農林水産業施策の方向性を明確にするための現状分析など

会計別予算の内容

会計別	平成16年度		歳出区分 (一般会計・ 目的別内訳)	平成16年度 当初予算額	
	当初予算額	前年度比			
一般会計	86,297,233	4.0	議会費	549,488	
特別会計	住宅事業	1,866,488	26.2	総務費	7,307,664
	国民健康保険事業	21,817,998	3.8	民生費	25,142,390
	競輪事業	19,590,874	76.2	衛生費	12,195,437
	卸売市場事業	2,190,692	37.6	労働費	695,451
	災害共済事業	54,594	17.5	農林水産業費	1,928,352
	簡易水道事業	100,640	22.3	商工費	5,429,857
	土地区画整理事業	212,402	65.8	土木費	5,944,982
	老人保健医療事業	26,364,407	9.3	港湾費	2,132,717
	地域交通体系整備事業	62,875	5,223.9	消防費	3,983,029
	土地取得事業	90,204	59.5	教育費	7,468,198
介護保険事業	13,461,574	4.6	災害復旧費	20,744	
小計	85,812,748	8.3	公債費	13,400,374	
企業会計	水道事業	9,552,272	8.3	諸支出金	48,550
	下水道事業	8,684,646	7.0	予備費	50,000
	交通事業	3,129,875	1.6	合計	86,297,233
	総合病院事業	13,040,624	3.0		
小計	34,407,417	2.5			
合計	206,517,398	5.5			

佐世保さんちの家計簿(平成16年度当初予算)

～一般会計予算を人口1人当たりで表示し、個人の家計に例えました～

【収入】

佐世保さんち	佐世保市	収入金額
給料など	自前の収入	
	市税	113,559円
	その他	39,760円
	小計	153,319円
仕送り	国・県からの収入	
	地方交付税	63,913円
	国庫支出金	50,280円
	県支出金	14,863円
	その他	22,971円
	小計	152,027円
貯金解約	基金繰入金	2,597円
借入金	市債	33,245円
合計	計	341,189円

【支出】

佐世保さんち	佐世保市	支出金額
生活費	総務費(基金を除く)	29,880円
	民生費	103,673円
	衛生費	50,287円
	農林水産業費	7,951円
	商工費	22,390円
	土木費	24,514円
	港湾費	8,794円
	消防費	16,424円
	小計	263,913円
	教育費	教育費
借入返済	公債費	40,604円
貯蓄	基金造成費	252円
その他	その他	5,625円
合計	計	341,189円

収入の中で、佐世保さんが親などの仕送り(市の場合は国や県)に頼らず自主的に確保できるのは5割弱しかありません。残りの5割は仕送りや借金(国や県からの配分や市債)で賄っています。借金の返済(市債の償還)に支出の1割を充て、貯金解約(基金からの繰入)もやっています。なお、借金の返済(公債費)のうち元金の返済は約3.1万円、新たな借入(市債の発行)は約3.3万円で、借入金の残高(市債残高)は減っていません。この結果、借金残高(市債の残高)は約41万円ですが、預貯金額(基金の残高)は約3万円しかありません。今後は、有効にお金を使うことと、自前の収入(自由に使えるお金)を増やす仕組みを作ることが必要です。